

### 教育目標

- 正しい判断力と行動力を身に付け、たくましく自分の将来を切り拓く能力を培う。
- 高校生としての自覚を強く持ち、自分に厳しく責任感をもって行動できる能力を培う。
- 常にお互いを敬い、感謝し、思いやり、穏やかに他者と和する心と、奉仕のできる豊かな感性を創造する力を培う。
- 自然を愛し大切にし、常に心を豊かにする努力を惜しまない人間を育てる。

#### 《校訓》

- 開拓 ○自律 ○協和 ○情操

項目	30年度数値目標	令和元年度	30年度	29年度	28年度	27年度
生徒の学校満足度	78%以上	80%	74.3%	71.5%	78.3%	75%
現役進路決定率	95%以上	92%	87%	93.0%	90.5%	90.2%
遅刻者数(クラス1日)	1.2人以下	1.5人	1.71人	1.65人	1.3人	1.31人
部活動加入率	80%以上	71.0%	74.5%	74.8%	78.9%	78.1%
入学者選抜1次応募倍率	1.37倍以上	1.28倍	1.22倍	1.22倍	1.33倍 (学級増)	1.44倍 (学級増)
学校説明会参加者	1000人以上	1300	1124	1347人	1012人	1102人

## 1 教育活動の取組目標と方策

### ①学習活動

- ・朝学習を全学年で実施した。独自の学習テキストを作成した。
- ・週末課題を1学年で実施した。独自の学習テキストを作成とスタディアプリで実施した。
- ・数学科で習熟度別授業を1年生数学Ⅰ、2年生数学Ⅱで実施した。生徒の基礎学力向上に繋がった。
- ・英語科で、少人数授業を1年生の英語表現Ⅰ、2年生のコミュニケーションⅡで実施し、生徒の興味・関心が向上した。
- ・国語科で、少人数授業を1年生国語総合、3年生国語表現で実施し、生徒個々に丁寧に指導し、知識の向上に繋がった。
- ・理科で、少人数授業を1年生3年生物理基礎と化学基礎、生物基礎で実施し、生徒が真剣に授業に取り組んだ。
- ・家庭科で、少人数授業を2年生家庭総合で実施した。生徒個々に丁寧に指導し、技術の向上に繋がった。
- ・保健体育科で、多展開授業を3年生の実技で実施した。生徒の興味・関心が向上し、生涯体育の意識向上に繋がった。
- ・アクティブラーニング型授業及びICT機器を活用した授業について研究を教科会や研修会で実施した。
- ・学校設定科目で、中国語講座を開講した。受講生は、7名であった。
- ・JET及びALTを活用した授業を1年生コミュニケーションⅠ、2年生コミュニケーションⅡ、3年生コミュニケーションⅢで実施した。英語に興味を示し、英語力の向上に繋がった。
- ・英語検定2級に3年生の3名が合格した。本校で初めての合格者である。準2級5名、3級4名
- ・漢字検定は、2級が1名、準2級が1名、3級が25名の合格者であった。
- ・生徒の授業前着席や教員のチャイム始業・チャイム終業は、おおむね実施できた。授業規律を通しての規範意識の醸成はおおむね指導できた。
- ・夏季休業中の講習は、1年生向け講座を2講座、2年生向け講座を5講座、3年生向け講座を9講座開講し、合計16の講座を開講した。
- ・今年度は、図書委員会を5回実施し、生徒の読書活動を支援する活動を行った。生徒の貸出冊数は、1632冊であった。昨年度より100冊減となった。
- ・人間と社会での都立中央公園の清掃、老人福祉施設での活動を実施し、ボランティアマインドの醸成に繋がった。

### ②進路指導

- ・今年度の進路決定率は、92%であった。  
4年制大学への進学は、56名であった。主な4年制大学は次の通りである。  
東京農業大学、東京経済大学、亜細亜大学、拓殖大学他

短期大学への進学は、11名であった。主な短期大学名は次の通りである。

桐朋音楽大学短期大学、女子美術短期大学、白梅学園短期大学他

専門学校への進学は、117名であった。主な専門学校名は次の通りである。

都立北多摩看護専門学校、日本柔道整復専門学校、国際文化理容美容専門学校他

就職者は、25名であった。主な就職先名は次の通りである。

サミット(株)、(株)文明堂、コンピュータシステム(株)、練馬総合病院他

・今年度実施した進路行事は、次の通りである。

1年生は、進路オリエンテーション(4月)、進路ガイダンス(6月)、キャリア講演会(2月)、職業体験実習(3月)

2年生は、進路オリエンテーション(4月)、分野別ガイダンス(6月)、キャリア講演会(2月)、進路講演会(3月)

3年生は、進路オリエンテーション(4月)、学校別ガイダンス(5月)、卒業生講話(1月)

生徒の進路に対する意欲の向上が見られた。

### ③生活指導

- ・校門では、毎朝生活指導部を中心に教員全員で遅刻防止、自転車の乗り方、生徒の安全確保、挨拶、身だしなみ等の指導を行った。組織的に教員全体で確実な生徒指導を実践した。
- ・いじめに係るアンケート調査を3回実施したがいじめ案件はなかった。今後も常に生徒を観察するとともに、学校及び家庭、スクールカウンセラー、学校いじめ対策委員会と連携し、いじめは絶対にさせない、許さない。
- ・4月にSNS安全教室、7月に薬物乱用防止教室を実施した。

### ④特別活動

- ・文化祭の来場者は、1024名であった。展示が9団体、演劇が5団体、飲食が5団体であった。
- ・体育祭の来場者は、320名であった。赤団が優勝したが、体育祭の準備・練習や当日の生徒の熱心な活動がみられた。
- ・部活動の加入率は、71%であった。今後さらに各部の部員数を増やすとともに、大会成績等の向上を期待する。また、部活動を通しての人間力の向上も併せて期待する。

### ⑤健康づくり

- ・組織的かつ適切な体力テストを実施した。授業や特別活動、部活動を通して体力の向上が図れた。
- ・スクールカウンセラーの1年生全員面接を通してスクールカウンセラーの意義や活用方法を生徒に周知できた。スクールカウンセラーの相談体制構築にいかされた。
- ・専門医による講演会を7月に実施した。
- ・アレルギー対応とAED操作の校内研修会を7月に実施した。全教職員が緊急時の対応ができるようにする。

### ⑥募集広報活動

- ・夏季休業中に教員全員での中学校訪問を実施した。134校の中学校へ訪問した。
- ・2回の学校見学会に224名参加した。
- ・学校説明会に727名の参加があった。
- ・体験入部を野球、サッカー、女子バレーボール、男子バレーボール、ハンドボールで実施し、90名の参加があった。
- ・ホームページ更新の実務担当者を増やし、更新回数を増やす取組を実施した。ホームページから学校情報をタイムリーに広報をする取組を実施した。更新回数は、200回を超えた。

### ⑦学校経営

- ・東村山市富士見町 園・学校連絡会に参加し、地域との連携を図った。
- ・都立中央公園みどりの祭典に吹奏楽部が東村山高校と東村山第一中学校の吹奏楽部と合同でオープニングセレモニーに参加し、開会式の盛り上げに貢献した。
- ・ダンス部が7月に東村山市の夏フェスに参加した。
- ・ハンドボール部が小平特別支援学校のボッチャ部と交流を行った。次年度はさらに交流を増やしたい。
- ・吹奏楽部が東村山市総合体育大会の開会式で演奏し、開会式の盛り上げに貢献した。
- ・野球部が7月に近隣の中学校野球大会の運営に協力した。小学生のTボール大会を本校で開催した。
- ・TAIMS校内掲示板を活用し、朝の打合せや企画調整会議、職員会議での資料の削減や効率化を図った。
- ・教職員の定期健康診断の受診率は100%であった。ライフ・ワーク・バランスを推進し、心身ともに健康で学校も家庭も両方大切にしていけることが今後さらに求められる。
- ・経営企画室職員は、学校見学会や学校説明会に参加し、経営参画意識がさらに向上した。